



6月には例年より早めにプール開きを行い、水遊びやプール遊びを楽しむことができました。毎年異常と言われる猛暑の中でも、暑さに配慮しながら子どもたちが安全に楽しく遊べる環境作りを整えていきたいと思っています。

お子さんの健康面など、気になることがありましたらいつでもお気軽にお声掛けください。



### 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿「自立心」について

子どもにとっての自立心とは、自信を持って主体的に行動する力のことを示します。

例えば、遊びの中で自分で遊びたいものを見つけて遊ぶことや、自分で自分の着たい洋服を選んだりと自分で選択をして自分で決定することだったり、少し難しいことに挑戦してみて、できた時の満足感を味わうことも自立心へと繋がります。

考えたり工夫したりして諦めずにやりとげるなど、体験の積み重ねによって達成感や自信を得られることでだんだんと子どもの中に自立心が育っていきます。

保育園では、様々な場面で自分で考えて、自分で決める、ということ意識してサポートしています。例えば友だち同士のトラブルも、すぐに大人が介入するのではなくできるだけ自分達で解決できるように見守っています。着替えや身支度なども、できるだけ自分で、その子に合わせて必要な援助をするという形で「自分でできた！」という喜びや達成感を感じられるようにして日々を過ごしています。

お家でも、朝夕の保育園での支度(コップを置く、リュックをしまうなど)をお子さんに任せるなどすることで、小さな積み重ねが後に「自分のことは自分です」という意識に繋がっていくと思います。保育園とお家とで協力しながら、子どもたちの「自立心」を育てていけると良いですね☆

### 布団は自分で！

子ども達が頑張っている事

①布団を敷く ②布団を畳む ③布団を廊下に運ぶ

きっかけは、子ども達の一言。「布団敷くの手伝っていい？」と大人の姿をみて言ってくれた優しさからでした。お願いしてみた所、きれいに敷こうと何度もやり直しながらも最後は「できた！」と満足そうな表情をみせてくれた姿をみてから、他の2つも子ども達にお願いしています！



### 準備・デザート・片付け

**準備**…スプーン、大皿、汁椀→自分の席へ運ぶ

おかわりなども自分で大人の所に行っています。

**デザート**…トングを使って自分の好きな形の物を選んでます→トングの使い方に慣れてもらう目的もあります。

**片付け**…食べ終わった皿は、種類ごとに重ねてカゴの中へ！

自分で食べるには何が必要なのか考える事が、自立心を育てます。

**ポイント!**日々のなかで、間違えてしまう事もあります。園では結果よりも過程に注目して「〇〇しようとしたんだね！次はどうしたらいいか考えようか」という声掛けで、励ましつつ、考えるきっかけも設けています。



### 文字や数字をかきたい！

「だ、ってどうやって書くの?」「これであってる?」との声が多く、最初は大人が薄く書いてなぞっていました。

**改善**→勉強コーナーを設置(50音表・数字表・英語表)

子ども達が見て自分でかけるようにしました。

現在では、ママやパパにお手紙を書きたい!というレベルアップし、大人に聞きながら一生懸命自分の気持ちを文字や絵で書いています。

